

# 広報もおか

2024 10  
令和6年10月 No.833

No.163

## わが家の天使たち

寺内のなか  
野中 泉杜くん(3)  
昂杜くん(0)



アンパンマンを愛する兄とご飯が大好きな弟。いっぱい遊んで、いっぱい笑って、すくすく大きくなる2人がママもパパも大好きだよ。(父・母より)

## 笑顔 をさがして

400人目の笑顔さん  
こうだ としみつ  
国府田 利光さん



鯨のお腹から100kgのごみが出てきたというニュースを見てカメラマンの自分に何かできないかと、ごみ拾いで集めた廃棄物に花を組み合わせ撮影し、写真展やSNSで発信しています。次の世代へ美しい地球を残していきたいですね!



@TOSHIMITSU\_KODA



いちごのまちから 未来をつむぐ もおか70

～真岡市70周年・二宮誕生70年～

IGASHIRA RESORT

# OUTDOOR 秋FES2024

いがしらリゾートで秋のアウトドアイベントを開催

入場  
無料

自然を活かしたアウトドアをテーマに、いがしらリゾートのコンセプト“楽し・癒し・美味し”を満喫できるコンテンツが勢ぞろい！初日のフィナーレ“花火とスカイランタン”は必見！

とき 10月19日(土) 10:00～17:30 / 10月20日(日) 9:00～15:30

会場 井頭公園他 いがしらリゾート各施設



アウトドアギア販売



アクティビティ



キッチンカー 30店舗集合



花火 (10/19のみ)

他にもイベントが盛りだくさん！詳細は、いがしらリゾートイベントHPで確認ください。



協力 日本スカイランタン協会  
スカイランタン® は日本スカイランタン協会  
および株式会社エクスプラウドの登録商標です。



ワークショップ・クラフト体験



ドッグラン・ドッグレース



豪華賞品が当たるビンゴ



スカイランタン® (10/19のみ)

主催・いがしらリゾート活性化協議会 問・プロジェクト推進課いがしらリゾート推進係 Tel 83-8196

広報もおか 833号/令和6年10月1日発行/発行人 真岡市長 石坂真一/編集 秘書広報課広報係 千 321-4395 栃木県真岡市荒野 5191 / TEL 0285-83-8100 / FAX 0285-83-5896 / HP <https://www.city.moka.lg.jp/>



KUGETA ワークショップ (P10 関連記事)

## 特集

真岡市70周年・二宮誕生70年  
令和6年度 子ども議会  
真岡すきすきシェアクラブ 活動報告



令和6年度は真岡市70周年・二宮誕生70年

# 市民のみなさんとともに発展してきた 真岡・二宮 70 年のあゆみ

昭和 29 年（1954 年）に真岡町、山前村、大内村、中村が合併し「真岡市」が誕生。また同年、久下田町、長沼村、物部村が合併し「二宮町」が誕生しました。その後 70 年の歳月が流れ、時代とともに変遷を遂げてきた真岡・二宮のあゆみをご紹介します。

1954 年（昭和 29 年）



### 二宮町の誕生

久下田町・長沼村・物部村が合併し、二宮町が誕生

1954 年（昭和 29 年）



### 真岡市の誕生

真岡町・山前村・大内村・中村が合併し、真岡市が誕生

1965 年（昭和 40 年）



### 第 1 工業団地起工式

工業都市を目指し、工業団地造成の第一歩となった

1974 年（昭和 49 年）



### 真岡市民会館オープン

約 2 年 8 カ月を要し、真岡市民会館が完成

1977 年（昭和 52 年）



### 総合体育館完成

真岡市総合体育館が完成し、スポーツの核となる施設に

1985 年（昭和 60 年）



### 自然教育センター開所

小中学生が「遊び、学び、鍛える」を体験できる施設として開所

1986 年（昭和 61 年）



### 台風 10 号 集中豪雨 五行川・小貝川氾濫

総雨量 327 ミリの史上最多の豪雨に見舞われ、家屋の浸水や道路、農作物に被害

1994 年（平成 6 年）



### 日本一のいちごのまちへ

資料の残る平成 6 年以来、旧二宮町は生産額・収穫量ともに全国 1 位を維持

1996 年（平成 8 年）



### 真岡井頭温泉オープン

地下 1,500 m から湧き出す天然温泉の露天風呂



1994 年（平成 6 年）蒸気機関車復活

2000

1997 年（平成 9 年）



### SL 形の真岡駅が完成

SL をモチーフとした真岡駅の新駅舎が完成し、関東の駅百選に選ばれる

1997 年（平成 9 年）



### 道の駅にのみや・尊徳物産館オープン

道の駅にのみやと尊徳物産館がオープン 地域の新たなスポットとして人気を博す

1998 年（平成 10 年）



### 二宮町役場新庁舎で業務開始

新しくなった二宮町役場で業務がスタート

2009 年（平成 21 年）



### 真岡市と二宮町 合併

平成 20 年 8 月に合併調印式が行われ、真岡市と二宮町が合併し、新「真岡市」が誕生

2011 年（平成 23 年）



### 東日本大震災発生

真岡市でも震度 6 強の揺れを観測し、道路や橋の崩壊、液状化現象など大きな被害を受けた

2014 年（平成 26 年）



### 総合運動公園 陸上競技場完成

市内初の 400 mトラックを配した陸上競技場や、天然芝のサッカー場などを配備した競技場が完成

2020 年（令和 2 年）



### 新庁舎開庁・FM もおか開局

「人と人のつながりを紡ぐ市庁舎」をイメージした新たな市のシンボル、また同年、「FM もおか開局」

2021 年（令和 3 年）



### いちご一会とちぎ国体

真岡市ではサッカー（少年男子）の開催会場となり、市全体で歓迎

2025 年（令和 7 年）



### 複合交流拠点施設 monaca 開館予定

子育て支援センターや、屋内外子ども広場、図書館、地域交流センターを備えた複合施設

2024



真岡市 70 周年 記念特設サイト

## 70 周年スペシャルイベント

記念式典・記念パレード  
10 月 5 日（土）

【式典】 10:00 ~ 12:00  
真岡ミュージカルによるステージ  
記念映像の上映等  
【パレード】 14:00 ~ 16:00  
開催場所：城山公園～市民公園  
参加団体：茨城県立大洗高校マーチングバンド、栃木県警察音楽隊 等

OSK 日本歌劇団公演  
12 月 14（土）・15 日（日）

“OSK レビュー Maximum”  
真岡市アンバサダー 桐生麻耶さんを中心とした OSK 日本歌劇団特別公演。桐生さんによる歌劇の魅力や本市の思い出を語るトークショーも併せて開催。

ストロベリーワールド in 真岡  
3 月 15 日（土）・16 日（日）

“真岡のミライ いちごと共に”  
をコンセプトに真岡市の魅力を発信するイベントを開催。ステージイベントやいちごの食べ比べなどを実施予定。





# 真岡のより良い未来を考える 子ども議会

8月6日(火)、子ども議会が本庁舎の議場で開催され、今年度は市内の小学6年生21人が参加しました。子ども議会は、市議会の体験を通じて市政への興味・関心を深めるとともに、子どもの目から見た市政への夢のある提言を求めることを目的としています。



## 議長紹介

議会を代表する議長は、議場の秩序を保ちながら会議全体をまとめる役割を担います。今回は次の3人が交代で議長を務め、中立かつ公平な立場で議事を進めました。



亀山小 石塚 想祐 議長



山前小 久我 春道 議長



物部小 岩沼 美桜 議長

## 議員・質問内容



市の人口減少対策として、大学や専門学校を建設し、動画投稿サイトでのPRや大型商業施設の建設を提案します。

真岡小 大瀧 瑞葉 議員

【答弁】大学等の建設は、少子化により学生が十分集まらない可能性があるため、大変難しいと考えます。大型商業施設の建設は、企業が調査し決めるため、企業から相談があった場合は話を聞き、協力していきたいと思ひます。現在、市の人口減少対策として雇用創出や子育て支援を行っており、今後も積極的に取り組んでいきます。



個人経営のお店や飲食店がユニバーサルデザインの設備の設置がしやすくなるよう補助金制度を提案します。

真岡小 高田 真清 議員

【答弁】ユニバーサルデザイン<sup>\*</sup>導入を推進するために、補助金の交付は有効な手段であると思ひます。まずはユニバーサルデザイン視点の重要性や取り組み方法を市HPなどで発信し、個人経営のお店を含む市民の理解・関心を広げていき、理解の深まり具合を踏まえながら補助金制度を考えていきたいと思ひます。

<sup>\*</sup>人々が持つさまざまな個性や違いに関わらず、誰もが利用しやすく、暮らしやすい社会となるよう、まちやもの、サービス等をデザインする考え方



市の観光スポットや良いところを、市HPやFMもおか、動画投稿サイト、SNSなどで発信してはどうでしょうか。

真岡東小 上野 萌杏 議員

【答弁】市では、観光資源やイベント情報を各媒体の特性を活かし発信しています。市HPでは「いちご王国栃木の首都もおか」総合サイトで市の魅力を紹介し、FMもおかやSNSではイベント情報を中心に発信しています。今後も各媒体の特性を活かして効果的に発信し、真岡のファンを増やしていきたいと考えています。



農家を増やすために、農家の魅力を学校で伝えたり、中高生向けの収穫体験などを実施したりするのはどうでしょうか。

真岡東小 関口 樹里 議員

【答弁】市では、収穫体験農場や桜町陣屋跡での田植え体験などがあります。また、「出前講座」では農業に関するテーマもあるので、先生と相談してみてください。そして、中学生の職業体験では体験先の農家数が限られているため、より多くの中学校で農業体験を選択できるよう、学校や農家へお願いしていきます。



地域の人や移住希望者、観光客が楽しめる茶屋や休憩所として、空き家を再利用してはどうでしょうか。

真岡西小 工藤 向葵 議員

【答弁】市では、空き家対策として「空き家バンク<sup>\*</sup>」や、リフォーム・引っ越しの一部補助などを行っています。ご提案は、観光や地域交流活性化に大変有効な手段であると考えます。また、空き家の再利用は、所有者により決まるものなので、今後も空き家の再利用の支援をはじめ、空き家対策に取り組んでいきたいと思ひます。

<sup>\*</sup>市内の空き家の物件情報を提供し、物件を売りたい・貸したい人と、買いたい・借りたい人を仲介する制度



市民の安全のため、人口の多い地区への交番の増設や、移動交番の制度を取り入れてはどうでしょうか。

真岡西小 筒井 晴香 議員

【答弁】交番の設置は、県公安委員会により地域の人口や事件・事故の発生状況などを考慮し決めています。現在、市内には交番が2カ所、駐在所が9カ所設置されています。移動交番は、特に人が多く集まるイベントなどで活動しています。ご提案は、地域の安全安心のために重要であることから真岡警察署にお伝えします。



亀山地区ミニ公園が明るい雰囲気となるよう、外灯の設置や木の伐採、遊具の塗装をしてはどうでしょうか。

亀山小 馬込 大地 議員

【答弁】ミニ公園は、公園内が見渡せるため、外灯の設置は考えておりませんが、木の伐採は暑さを避けるために日陰を残しつつ、必要に応じて行っています。公園の遊具は市職員や専門業者が点検し、遊具の状態に応じて修繕しています。亀山ミニ公園の遊具は、ご提案のように明るい雰囲気になる塗装を8月中に行う予定です。



気温上昇により体育館での運動の機会が制限されることや体育館へのエアコンの設置について、どう考えていますか。

大内中央小 大関 心実 議員

【答弁】気温上昇による体育館での運動制限は、健康を最優先に考え、「学校における熱中症ガイドライン」に基づき、運動を控えるようにしています。体育館へのエアコン設置は、気象状況を踏まえ、設備や設置方法を調査しています。今後も、安全で安心して学校生活を送れるように施設整備を進めていきます。



文具を活用したいじめ防止の啓発グッズや、災害時に役立つ情報をまとめたポスターの配布を検討してほしいです。

中村小 森島 楽 議員

【答弁】いじめ防止の啓発グッズについては、各学校のいじめ対策主任の先生とより良い方法を考える機会を持ちたいと思います。また、災害時に役立つポスターですが、各学校の状況に合わせたポスターを作製できれば、より効果的です。各学校の先生方と相談してポスター作製を進めていきたいと思っています。



市内一斉清掃と並行し、環境に関するクイズに挑戦しながらごみ拾いを行うイベントを実施してはどうでしょうか。

中村小 宮田 紗季 議員

【答弁】ご提案のごみ拾いイベント「環境ウォークラリー」は、イベント名を採用させていただき、今年10月に実施予定です。ごみ拾いしながらクイズに挑戦し、ごみの量や分別の正確さ、クイズの回答でポイントを獲得し、チームで順位を競います。イベントの告知や様子は、市HPやSNSを活用して発信していきます。



「いちご王国栃木の首都もおか」の発展のため、若者向けにSNS映えするいちごスイーツイベントの開催を提案します。

大内東小 大木 侗旺稔 議員

【答弁】ご提案は、毎年5月開催の「真岡いちごフェスタ」で実施できるか、主催者に働きかけます。また、来年3月開催予定の「ストロベリーワールド in 真岡」では、いちごを通じて市のPRを広くできると考えています。今後もSNSを上手く活用したイベントや情報発信を行えるようにしていきます。



井頭公園のような場所を他の地区にも作り、市の魅力の再発見や小学生の健康な体づくりにつなげてほしいです。

大内西小 大塚 彩瑚 議員

【答弁】市内には、根本山自然観察センターや鬼怒水辺観察センター、五行川河川緑地、自然教育センターなど、子どもたちが自然に触れ、体を動かせる場所があります。自分に合った施設を探して活用していただきたいと思います。ご意見を参考に、今後とも自然の豊かさを感じる魅力あるまちづくりを目指します。



中村地区から市役所などへ行くには市の公共交通を乗り継ぐと時間がかかるため、直通バスの導入を提案します。

長田小 松下 桜太郎 議員

【答弁】市内の公共交通は、いちごバス、もおかベリー号、いちごタクシー、真岡鉄道、関東バスがあります。現在、関東バスの市内と石橋を結ぶ便が中村地区を通過しており、市役所まで約20分で到着できます。来年1月開館する複合交流拠点施設「monaca」にも行くことができますので、お家の方と一緒に利用してみてください。



長沼地区に、たくさんの遊具が設置された「小さな子どもから大人まで楽しめる公園」をつくってほしいです。

長沼小 若松 蒼大 議員

【答弁】長沼地区には、鬼怒川河川敷緑地公園、鬼怒さくら公園の他、農村公園が3つあります。特に鬼怒川河川敷緑地公園は、芝生で子どもから大人まで楽しむことができるのでぜひ利用ください。また二宮運動場は施設などが古くなっていますので、今後新しくする時には、多くの方に利用してもらえるよう十分検討していきます。



食物アレルギーを持つ人が楽しく給食を食べられるよう、見た目が見えやすいかわりのメニューを提供してほしいです。

山前小 服部 愛加 議員

【答弁】現在、給食センターの工事と併せて、食物アレルギー対応調理室の整備を進めており、令和7年度から、まずは卵・牛乳・乳製品アレルギーに対応した給食を提供します。見た目が同じようにならない場合もありますが、今後状況に応じて他の食材にも対応していきたいと考えています。



真岡ハイトラ運動公園にボールなどを使って自由に遊ぶことができる広場をつくっていただけないでしょうか。

西田井小 安田 千鶴 議員

【答弁】ハイトラ運動公園で自由に遊ぶ場所としては、南ブロックの芝生広場があります。ここでは、ボール遊びや鬼ごっこなどの遊びを気軽に楽しめます。また、今回新たに敷地内5カ所の看板に芝生広場の案内表示を追加し、多くの人に利用してもらえるようにしました。今後ご意見を参考にしながら整備を進めていきます。



小中学生が使っている学校のタブレットにイベント情報などを載せるほか、市のイベント情報の発信方法を統一してほしいです。

久下田小 小林 彩芭 議員

【答弁】学校のタブレットに、情報を配信することについては検討したいと思っています。また、全てのイベント情報を統一して配信することはできませんが、市では、市HPやWeeklyNewsもおかでイベント情報などを発信しています。学校のタブレットでも市HPへアクセスできますので、ぜひ活用してみてください。



プラネタリウムの観覧や科学に関する体験ができ、親子でも楽しめるような施設を新しくつくってほしいです。

物部小 野沢 知希 議員

【答弁】科学教育センターは、設備の老朽化により今年度で閉館しますが、科学体験の新しいイベントについては、今後検討していきます。また、来年1月に複合交流拠点施設「monaca」が開館、栃木県子ども総合科学館が来年秋にリニューアルオープン予定です。これらの施設についても学校での利用を検討していきます。



～高校生による街の魅力発信～

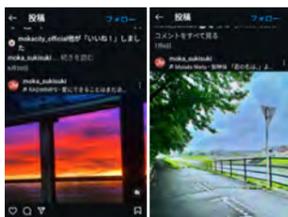
真岡すきすきシェアクラブは、地域の課題解決に向けて、市内に在住または在学する高校生が集まって主体的に活動するグループです。主な活動は、Instagramを活用して市の魅力を発信し、自分自身はもちろん、他の高校生たちにも地域に対する愛着や誇りを感じてもらうことを目的としています。ここでは令和5年度の活動を一部紹介します。(問・秘書広報課シティプロモーション係 81-6947)



市HP  
ID 20440

### ① Instagramで市の魅力発信

市内の観光施設やイベント、夕焼けや田んぼのような何気ない日常風景など、高校生の目に留まった市の魅力をInstagramに投稿しました。写真を見てくれるフォロワーも徐々に増え、現在ではフォロワーが2,000人を超えました。



真岡すきすき  
シェアクラブ  
Instagram

### ③ まちあるき

市の施設を見学したり、おいしいスイーツを堪能したりと、地域の文化や特色に触れながら、まちあるきを楽しく体験しました。



### メンバー随時募集中!

ボランティアやInstagramに興味のある高校生のみなさん!一緒に真岡の魅力を発信していきませんか?

### ② FMもおかへの出演

真岡すきすきシェアクラブを知ってもらうため、クラブ活動や自分の通う学校の紹介など、ラジオパーソナリティと楽しく高校生ならではの視点で発信しました。



収録の様子



FMもおかパーソナリティと

### ④ 「カフェマップ」の制作



「高校生が放課後に集まれる場所を」「真岡を少しでも盛り上げたい!」そんな高校生たちの思いから企画されたカフェマップ。真岡すきすきシェアクラブのメンバーが、市内8つのカフェを取材し、写真撮影をして作成しました。高校生のおすすめスポットも掲載された情報満載なおしゃれカフェマップが完成しました。



左から、石川ドリエンさん(物部中3年・1500m)、マロンガイイスさん(中村中3年・110mハードル)、上野星七さん(中村中3年・100m)、石坂市長、仙波龍成さん(中村中3年・砲丸投)、谷島奏和さん(中村中3年・砲丸投)、橋本礼翔さん(真岡東中3年・走高跳)、郷間大介さん(真岡中3年・400m)

### 表敬訪問 めぐせ自己ベスト! 8.5(月) 陸上競技全国大会に出場

全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する中学生7人が市役所を訪れ、石坂市長に大会出場を報告しました。7人は「力を全て出し切り、悔いのないよう尽くしたい」「優勝目指して頑張ります」と意気込みを語りました。石坂市長は「自分のやってきたことを信じて、真岡だけではなく栃木の代表として、素晴らしい成果が出る事を期待しています」と激励しました。



### 活動 8.7(水) ~8.9(金) ドーナツの輪で人と人とのつながりを 夏休み 寺子屋ドーナツ

大学生・高校生が小中学生に勉強を教える“寺子屋ドーナツ”が今夏も開催され、3日間でボランティアスタッフ延べ32人、生徒延べ111人が参加しました。今回はくじによる席決めなど新しい試みも取り入れ、普段話したことがない人たちとの交流が生まれるなど、つながりの輪がますます広がりました。



Instagram



### 活動 8.8(木) 8.9(金) 体験を通して福祉について考えてみませんか 市役所 de フクシ

真岡北陵高校介護福祉科による福祉体験が市役所本庁舎で行われました。誰もが安心して暮らせるまちを目指し福祉の視点での新しい発見をサポートすることを目的に実施され、2日間で延べ74人の方が参加しました。参加者たちは、車いすでの市役所探検や点字カード作成、聴覚障がい者との交流などを体験し、福祉を身近に感じることができました。



【最優秀賞】小学生部門・大島千博さん(久下小5年)、中学生部門・谷田部新菜さん(真岡中3年)、英語部門・工藤向葵さん(真岡西小6年)  
※最優秀賞受賞者は、10月5日(土)に行われる市制施行70周年記念式典で発表を行います

### 活動 8.21(水) 市制施行70周年記念事業「真岡のみらい」 小中学生プレゼンコンテスト

本コンテストは、子どもたちに、真岡の未来についての思いや考えを伝えてもらおうと開催され、23組36人が参加しました。発表者たちは、自分たちも、まちづくりの主役であるという意識で、市のPRや魅力あるまちづくりについて、資料をスクリーンに映し出しながら堂々とプレゼンしました。



**活動** “やってみよう” を見つけて一歩踏み出そう  
**8.23 (金) KUGETA ワークショップ**

久下田中学校の生徒や地元の高校生、石島地区の方たちが参加し、中高生が地域の中でできることについて考えるワークショップが開催されました。“私たちが地域でできること・やってみよう”をテーマにグループで意見を出し合い、最後にアイデアをまとめて発表しました。中高生たちは、若い人たちのアイデアが地域を盛り上げる活力になることを学びました。



**イベント** 70周年記念に家族で自然教育センターを楽しもう!  
**8.17 (土) 8.18 (日) ナナマル小学校宿泊学習**

小中学生が宿泊学習を行う教育施設“自然教育センター”で、家族向け宿泊イベントが特別に開催されました。抽選で選ばれた12組の家族が、ピザ作りやアスレチック活動など同センターのプログラムを体験しました。保護者の中には、子どもの頃に同センターを利用した方もいて、懐かしさも味わいながら自然を楽しみ、家族の絆が深まる2日間となりました。

**イベント** たくさんの星と図書館の夜  
**8.4 (日) 第2回 ナイト・ライブラリー**

子どもたちに夜の図書館を開放する“ナイト・ライブラリー”が開催され約120人が訪れました。第1部は、映画鑑賞や読み聞かせ、館内に隠れた星のかけらを集めて作る影絵遊びなどが行われました。第2部では今回初となる宿泊イベントが行われ、抽選で選ばれた7組の親子がテントや寝袋を館内に設置し、いつもと違う雰囲気図書館を楽しみました。



**イベント** ひと味違う採れたて野菜を味わおう!  
**8.25 (日) 畑 de キャンドルナイト BBQ**

体験農場“いがしらふぁーむ”オープン1周年を記念してイベントが開催され、8組33人が参加しました。太陽の恵みをたっぷり浴びて育ったピーマンやナス、ネギ、ニンジン収穫後、畑で採れたカボチャや肉などが用意され、一緒にバーベキューを行い、採れたての味を満喫しました。



**イベント** 来年3月に閉館の科学教育センターで  
**8.7 (水) プラネタリウム星空操作体験**

普段は入ることのできないプラネタリウムの裏側を見てもらおうと、体験イベントが貸切で開催され、5組が参加しました。星を映す仕組みなどを聞いた後、実際に操作し、真岡の星空や春夏の星座を映し出しました。最後に自分が選んだ神話を鑑賞し、思い出に残る一日となりました。



**イベント** めだかと共生する環境を目指して  
**8.25 (日) 西沼めだか池 生き物観察**

西沼めだか池で、西沼めだかの郷環境保全会と育成会が協力して生き物観察を実施しました。子どもたちは「あそこには何かいる!」と言いながら生き物を探し、捕まえると水槽へ移してみんなで観察しました。自然教育センターの方から、めだかの由来など説明を聞き、楽しく水中の生き物について学びました。



**イベント** それぞれの想いを小さな灯りにこめて  
**8.15 (木) 真岡の灯ろう流し**

幽玄で趣きある千本灯明とかがり火によって、行屋川水辺公園周辺が幻想的な雰囲気に包まれました。ステージでは納涼コンサートが開催され、郷愁を誘う演奏を聴きながら、訪れた人たちは祈りや願いを書いた灯ろうを流し、川面に浮かぶ温かい光の列を静かに見守っていました。



**教室・講座** 科学教育センター 科学の広場～The Final～  
**8.21 (水) 8.22 (木) スライムを作ろう**

夏休み期間中、科学教育センターではさまざまなイベントが開催され、この日は“スライムを作ろう”が行われました。高校生ボランティアのサポートのもと、最初にPVA\*入り洗濯のりと色水を量り取り、ラメを入れて混ぜ合わせました。ホウ砂水溶液を入れると少しずつ変化していく液体に、子どもたちは驚きの表情を見せ、科学の不思議を楽しみました。  
\*ポリビニルアルコール

【人口と世帯数】令和6年9月1日現在 ※カッコ内は前月比  
78,393人(-96) 男39,773人(-57) 女38,620人(-39)  
33,301世帯(-36) 住民基本台帳と外国人登録者数(4,209人)から算出

毎週金曜日に発行している「WeeklyNews もおか」は、市HP  
市公式アプリでも閲覧できます。ぜひご利用ください。



WeeklyNews  
電子版はこちらから  
ID 15738

## 令和7年度 保育所(園)入所の受付

令和7年4月～令和8年3月の  
期間に、公立保育所・私立保育園へ  
入所を希望される方の申し込みを  
受け付けします。



※出生前のお子さまの申し込みは、令和7年  
度中に育休終了後復職する方等が対象

【受付期間】10月1日(火)～11月29日(金)

【申込】期間中に必要書類(市HP参照)を保  
育課(本庁舎1階)へ提出してください

※認定こども園・小規模保育施設・  
家庭的保育施設を希望される方  
は、施設によって異なりますので、  
直接施設へ問い合わせください



詳細は市HP参照  
ID 1415

(問・保育課保育係Tel 83-8035)

## 「ながら見守り」防犯講習会

8月1日(木)、真岡  
地区防犯協会が、市内  
の高校生などを対象に、  
通学や散歩など日常生  
活で防犯の視点をもっ  
て地域や子どもたちを  
見守る「ながら見守り」  
の講習会を行いました。  
参加した生徒たちは、  
防犯講話や110番  
通報訓練のほか、「な  
がら見守り」のポイン  
トを学びました。



(問・くらし安全課交通防犯係Tel 83-8110)

## 真岡てらうち産業団地 土地譲渡の予約に関する協定を締結

8月26日(月)、真岡  
てらうち産業団地の第1  
期分譲企業に内定した  
仙波糖化工業株式会社  
と土地譲渡の予約に関  
する協定を締結しまし  
た。



(問・商工観光課商工業係Tel 83-8134、産業  
団地整備室Tel 83-8706)

## 小学生わくわく無料乗車キャンペーン

夏休みを利用して、小  
学生に、公共交通の乗り  
方や便利さを知ってもら  
おうと、いちごバス・  
もおかベリー号・真岡鐵  
道(久下田～北山区間)  
の無料乗車キャンペーン  
を行いました。



【実施期間】7月20日(土)～9月1日(日)  
【小学生利用者数】

いちごバス	もおかベリー号	真岡鐵道
391人	15人	81人

(問・総合政策課交通政策係Tel 83-8469)

## 新任民生委員・児童委員の紹介

9月1日付けで、秋山英治さん(下物井・下原地区担当)が、新たに民生委員に就任しました。今後、地域の皆さまの生活上のさまざまな相談に応じ、適切な支援やサービスが受けられるよう、市や関係機関とのつなぎ役となります。(問・社会福祉課社会福祉係Tel 81-6943)



## わたのみ基金・善意銀行

8月に寄付をされた方々です。ご協力ありがとうございました。

(敬称略、問・社会福祉協議会Tel 82-8844)

### 善意銀行

株式会社 礪造園土木 代表取締役 礪一弘  
100,000円、玄米30kg、卵50個  
JAはが野真岡地区・二宮地区女性会 食品  
大和田尾切弁財天 2,626円、精米10kg  
匿名 鉛筆1ダース、バスタオル3枚、衣料品一式  
匿名 中学校制服(上2着、下3着、ベスト1着)  
匿名 粉ミルク7箱  
匿名 パッド3箱

真岡で活躍している人を応援します

## それいけ！ まちびと

栃木県に移住し、2021年真岡市の門前に、  
「qafeanon(カフェアノン)」をオープンした店主  
のみっきーさんに、活動のきっかけや今後の展望を、  
地域おこし協力隊の粟村さんが伺いました！



カフェから始まるまちづくり  
店主 みっきーさん

私はカフェの店主として、空間づくりを一番大事  
にしています。店内には、さまざまな本が並び、私  
の趣味や好み色が濃く反映されています。また、誰  
でも気軽に入れるカフェを目指しつつ、常連のお客  
さまには独自の雰囲気を感じてもらえる工夫をし  
ています。地域の若者との交流も大切にしており、  
不定期にギャラリーやワークショップを開催し、コ  
ミュニティとのつながりを深めています。

北海道出身で上京後、さまざまなアルバイトをし  
ていました。お店を任される機会があり、当時の私  
はとても未熟で多くの失敗を経験しました。それが  
私の原点となっています。その後、珈琲に絞って働  
くことを決め、縁あって栃木へ移住。「門前びわ市」  
への出店が真岡との結び付きを深め、店舗を持つこ  
とにつながりました。今では人の温かさを重視し、  
若者の意見を反映させる活動や子どもたち  
がすきに表現できる場を提供できたら  
いいなと思います。地域との交流を大切  
に、真岡で恩返しをしながら、自分の世  
界を広げていくことが私の目標です。



市HP  
ID 22397

## 集まれ mokafan

みなさんの SNS 投稿作品を紹介

インスタグラムやフェイスブック、エック  
スなどの SNS で、#mokafan や#真岡応援  
カメラマンが付いた作品から、今回は「紅葉」  
をテーマに紹介します。  
(問・秘書広報課シティプロモーション係 Tel 81-6947)

ご自身の SNS アカウントで「#mokafan」  
「#真岡応援カメラマン」をつけて写真を  
投稿してください。



市HP  
ID 13734



真岡市公式  
Instagram



♡Q▽ #紅葉の季節



♡Q▽ #紅葉狩り



♡Q▽ #mokafan

# #真岡ごはん 真岡の「美味しい」をお届けします。



①天せいろ ②石臼 ③店内の様子 ④自家製の杏仁豆腐 ⑤店舗外観 ⑥店舗入口(看板)

【所在地】 亀山 1-32-5  
 【駐車場】 20 台程度  
 【営業時間】 11:00 ~ 22:00 ※売り切れ次第終了  
 【定休日】 木曜日 ※臨時休業あり  
 【電話】 82-1796



## 手打ちそば かめやま (亀山)

昔ながらの農家のお屋敷を生かしたお蕎麦屋さん。地元真岡産を中心に、その時期に一番と思える産地のものを自家製粉しています。十割と二八そばは、細くどごし際立つ上品な舌ざわり。つゆは鹿児島県産の鯉節と北海道産の昆布からとるだいで、すっきりとしたおいしさ。ぜひご賞味ください。

### 読者プレゼント

応募締切 令和6年10月31日(木) ※消印有効

抽選で、「せいろそば」を10名にプレゼントします。専用応募フォーム、または官製はがきに必要な事項を記入し、応募ください。

【必要事項】 応募者情報(住所・氏名・年齢・連絡先) 広報紙に関するご意見・ご感想など

【応募先】 〒321-4395 真岡市荒町 5191 番地 秘書広報課広報広聴係 「広報もおか 10月号プレゼント」担当



-注意事項-

- \* 市内外問わず1人1通応募可
- \* 応募数が定数を超えた場合は抽選
- \* 当選者のみ当選券を発送



応募フォーム

## 広報もおか「あの日あのころ」×FMもおかコラボ企画 真岡・二宮70年を振り返って vol.1

市民の方が出演し、ラジオパーソナリティと対談しました。全3回のシリーズでお届けします。



まき 真由美さん(72歳)

生まれ育った真岡でこれからも先人たちの思いをつむぐ

私は昭和27年に大内村で3人きょうだいの長女として生まれました。子どもの頃は、昔自分が住んでいた地域が大内村だったという記憶は無く、歴史の授業で知りました。中学を卒業後、真岡女子高校へ進学しました。当時は、平屋の木造校舎だったので、春になると校庭にある桜の花びらが教室に入ってきて、季節を感じていました。また、片道10kmの砂利道を自転車で通学していたので、雨や雪の時はとても大変だったのをよく覚えています。部活は放送部と演劇部に所属。放送部では創設に携わったり、大会へ出場しました。また、演劇部では、芸術祭などで披露していましたね。演劇が大好きだったので、将来は演劇の道に進みたいという夢もありましたが、夢のままで終わりました。



▲小学校の入学式にて

そして月日が流れ、20歳の成人式では応募した感想文が



FMもおかパーソナリティの大山さん(写真右)と柳田さん(写真左)

選ばれ、代表でスピーチを務めました。実は、式の少し前に交通事故に遭い、気持ちが少し沈んでいた時でしたが、市役所の北側に完成したばかりの体育館で無事にスピーチを務めることができ良い思い出になりました。



▲成人式で代表のスピーチをしている柳田さん

その後、子育てをしながらボランティア活動を行い、現在も朗読ボランティア「ひばりの会」や戦争体験者の話を後世に伝える「八月の会」で活動しています。八月の会の活動では、昔の人たちのご苦労があって今の平和があることを伝えたいという思いを胸に約20年活動へ尽力しています。

振り返ると、あっという間の約70年で言葉では語り尽くせないたくさんの出来事がありました。これからも地域の人たちとのつながりを大切に大好きなまちで暮らしていきたいと思っています。

※対談は、8月30日(金)に放送されました。再放送は、11月15日(金)の予定です。

### 消費生活センターメモ No.496

#### 大雨や台風など 災害時の住宅修理トラブル



<事例1> 台風が通過した後、事業者が来訪し、「屋根瓦が浮いている。火災保険を使えば無料で住宅修理ができる」と勧誘を受けた。信用できるか。

#### 「点検する」と訪問されたら、きっぱり断る

突然訪ねて来た事業者とその場で契約せず、複数の事業者から見積りを取り、周囲に相談することが大切です。電話や訪問による勧誘で契約した場合、クーリング・オフできる可能性があります。

#### 「保険金を使える」と言われたら要注意

自然災害により建物が損傷した場合は、事業者に頼まず、自身で保険会社に直接相談しましょう。

#### トラブル急増中!「安価なネット広告」を見て急いで修理業者を探したら高額請求された

<事例2> 大雨で雨漏りしたため、インターネットで探した「基本料金0円～」と安い事業者に来てもらった。ブルーシートをかけてもらっただけで10万円を請求され支払ったが、納得できない。

#### 依頼する前に、出張費、作業内容、キャンセル料などをよく確認し、作業前に見積書をお願いしましょう 納得できない場合は、断る勇気も必要です

現場を見て作業内容や料金が提案されるため、広告の表示や電話で説明された料金で依頼できるとは限りません。日頃から信頼できる事業者を調べておきましょう。



【相談窓口】 消費生活センター(くらし安全課内)  
 TEL 0285-84-7830 (ハナシテナヤミナシ)  
 平日 9:00~12:00 13:00~16:00 ※相談料無料